

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.25)No.	1206	(H.24)No.	1206
-----------	------	-----------	------

事務事業名	生活習慣病予防重点プロジェクト事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
健康福祉部	健康支援室	西畠知子	

会計区分	事業コード	254801
一般会計	(中事業名)	予算書事業名
款 衛生費	生活習慣病予防重点プロジェクト事業	
項 保健衛生費	(小事業名)	
目 成人保健事業費	生活習慣病予防重点プロジェクト事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1	互いに認めあい支えあう、健康で安心できる暮らし
	基本政策	4	健康長寿のまちづくり
	施策	1	健康づくり
	小施策	2	保健予防の充実
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
市民の健康の維持・増進を図るとともに将来にわたる国民健康保険の持続可能な運営に資することを目的とする。
事業内容
・特定健診の受診率向上:特定健診自己負担金を1,000円から500円にする他、がん検診と同時受診できる集団健診を実施。 ・高血圧症等の重症化予防:慢性腎臓病・高血圧症のハイリスク者に対して家庭訪問指導を行う。また、生活習慣病予防講演会等を行なう。 ・がん検診の受診率向上:節日年齢者の胃がん・大腸がん・肺がん・子宮がん・乳がんの検診自己負担金を無料にする他、予防啓発講演会や検診体制の強化を行う。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.24年度(事業量・取組実績)	H.25年度(事業量・取組計画)	H.26年度(事業計画)	H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)	
主な事業の実績・計画	共済費396,172 賃金2,768,100 報償費557,614 消耗品費22,243 通信運搬費499,110 委託料7,951,758 備品購入費500,000 12,694,997 特定健診速報値4,700人32.9% 胃がん2,950人12.5%大腸がん3,860人16.3%肺がん6,188人26.1% 子宮頸がん3,564人19.2%乳がん2,294人17.7%高血圧家庭訪問159人 生活習慣病予防講演会26回 1,341人	共済費432,000 賃金3,168,000 消耗品費177,000 印刷製本費193,000 通信運搬費100,000 委託料15,400,000 19,470,000	共済費432,000 賃金3,168,000 消耗品費177,000 印刷製本費193,000 通信運搬費100,000 委託料15,400,000 19,470,000			

	H.24年度(決算見込)	H.25年度(作成時予算額)	H.26年度(計画予算)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)
直接事業費	12,695千円	19,470千円	19,470千円		
内 国・県支出金	2,768				
内 地方債					
内 その他()	4,237	11,785	11,785		
内 一般財源	(0) 5,690	7,685	7,685	0	0
人工数	職員 2.00人	2.00人			
	臨時職員等				
概算人件費	(0千円) 15,400千円	15,400千円	0千円	0千円	0千円
+ 総事業費	(0千円) 28,095千円	34,870千円	19,470千円	0千円	0千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.24年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
24年度から3年間の計画初年度で、様々な取組により一定効果を出せた。	2年目、3年目と受診率を上げていくには更なる工夫が必要

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 実践している(実践内容を記載)	地域づくり組織との協働で講演会、集団特定健診、集団がん検診を行っている。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

[選択肢] 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(拡大)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
平成26年度の目標達成に向けて事業拡大して取組む。	健康なばり21計画 特定健康診査等実施計画